

9

フォローアップ



住宅改修を行った後のフォローアップも大切です。手すりを取り付けたり、段差を解消したことにより本当に本人や家族がより暮らしやすくなっているかのチェックを行うとともに、まだ危険な点がないか、更に改良する点がないか等の確認も必要です。そのためには本人や家族が実際に住宅改修を行った家で生活し、住み心地や使い心地を確かめてから、家庭訪問を行うことが望ましいです。

